

平成 29 年度 第 2 回物探分科会 開催のご案内

平成 29 年 12 月 14 日

石油技術協会 探鉱技術委員会 物探分科会

今年度第 2 回物探分科会の話題提供を下記要領にて開催致します。

なお、話題提供終了後、虎ノ門界限(「青蓮」虎ノ門店)にて懇親会(会費 4,000 円程度)を予定しております。多数の方のご参加をお待ちしております。

各社物探分科会委員におかれましては、**1 月 11 日(木)まで**に各社において話題提供および懇親会参加希望者(氏名とメールアドレス)を取りまとめの上、稲盛(takao.inamori@jgi.co.jp)および寺本(terunobu.teramoto@inpex.co.jp)、徳永(hirovuki.tokunaga@inpex.co.jp)までご連絡お願い致します。

記

日 時：平成 30 年 1 月 18 日 (木) 15:30～17:30

会 場：独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC) 本部

16 階 16G・H 会議室

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-10-1 虎ノ門ツインビルディング

※セキュリティーカードなしで 16 階エレベーターホールから直接会議室に入れます

テーマ：地質モデル構築の高精度化とフラクチャーシステムの可視化 (2 件)

話題提供：1) 青木 直史 様 (JGI) 15:30-16:30

タイトル：多種物理探査データ統合解析による 3 次元地質モデル構築：地熱分野での事例

JOGMEC の地熱貯留層探査技術開発において検討された、地下岩盤の断裂に発達する地熱貯留層の可視化を目的とする、3 次元弾性波探査を含む多種物理探査データの統合化ワークフローについて、鹿児島県・山川地域での事例とともに紹介する。

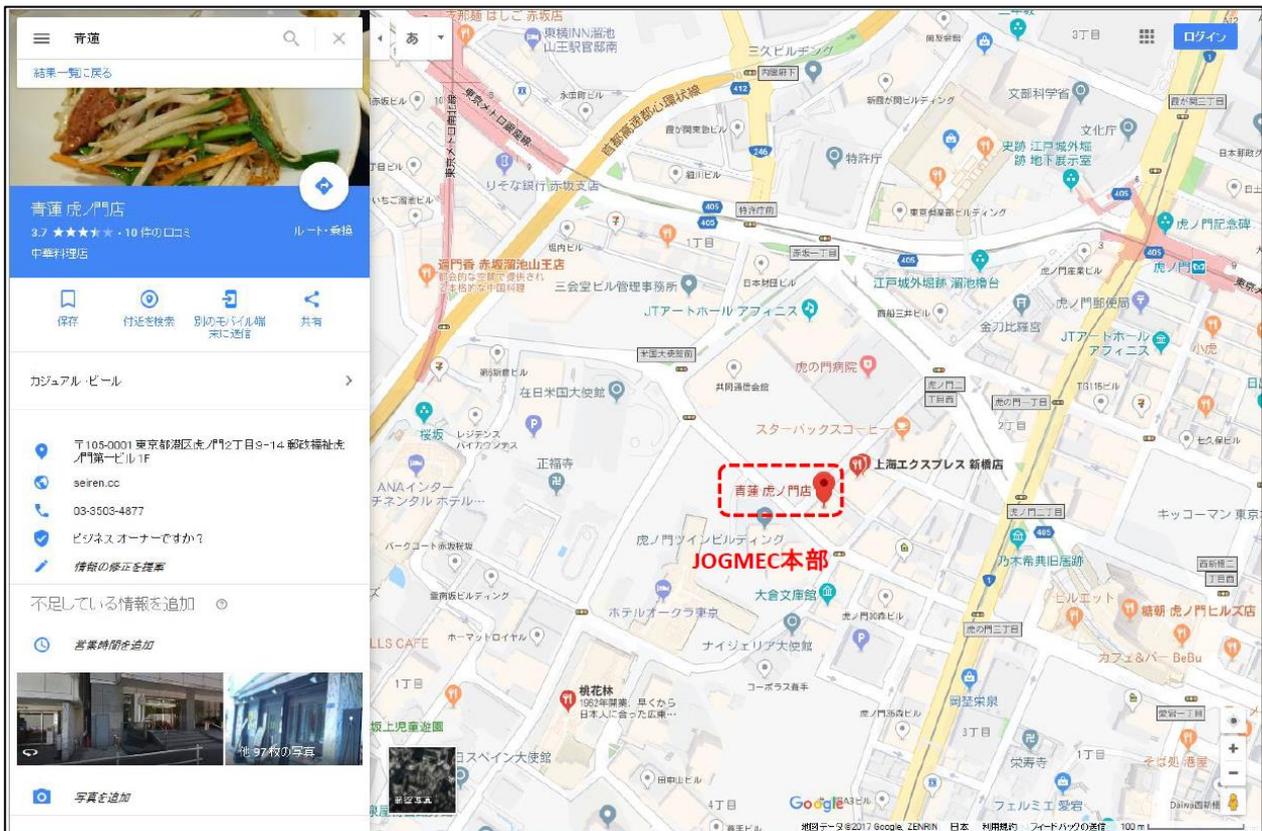
話題提供：2) 玉川 哲也 様 (JAPEX) 16:30-17:30

タイトル：サイズミック・マイクロサイズミックデータを用いた断裂系抽出と応力場に応じた断裂系流動特性解釈

フラクチャー型基盤岩貯留層を対象とし、サイズミックデータとマイクロサイズミックデータの組み合わせから信頼性の高い断裂系抽出を試みた結果と、坑井沿いの坑壁破壊から推定される地殻応力場に基づき断裂系の流動特性を解釈した結果について報告する。

以上

物探分科会 座長
 (株)地球科学総合研究所 稲盛 隆穂
 国際石油開発帝石(株) 寺本 晃庸



青蓮 虎ノ門店

http://www.seiren.cc/archives/txt0cjrr3tq8rzisjz2/tempo19?easys_page_id=90&easys_block_id=syt4za0rb50yrmsbi2c5